

## ISO/TC 8/SC 8(船舶設計分科委員会)担当分

議長:Dr.Jong-kap Lee(韓国船舶及び海洋技術研究所(KRISO))、幹事国:韓国(韓国造船工業会(KOSHIPA))

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC8	ISO 614:2012	Ships and marine technology -- Toughened safety glass panes for rectangular windows and side scuttles -- Punch method of non-destructive strength testing	船舶及び海洋技術－船用丸窓・角窓用強化安全ガラス－非破壊試験/パンチ試験法	ISO 21005に適合した船用丸窓・角窓用強化安全ガラスの非破壊試験方法(パンチ試験法)について取り纏めたもの。	2012.06.15.	—
SC8	ISO 1751:2012	Ships and marine technology -- Ships' side scuttles	船舶及び海洋技術－船用丸窓	船用丸窓(系列、級別、形式及び予備寸法)の分類、互換性及び構造上必要な寸法、構造、材質、試験、表示及び製品の呼び方について取り纏めたもの。	2012.07.01.	JIS F 2413:1997 (改正前ISO規格とIDT)
SC8	ISO 1964:1987	Shipbuilding -- Indication of details on the general arrangement plans of ships	造船－船舶一般配置図記号	船舶の一般配置図の詳細記述として使用される図記号について取り纏めたもの。	1987.10.01.	JIS F 0053:2000 (IDT)
SC8	ISO 3434:2012	Ships and marine technology -- Heated glass panes for ships' rectangular windows	船舶及び海洋技術－船用角窓用電熱ガラス	ISO 3903に従った船用電熱式角窓の構造特性、光学品質、電流回路、公差、試験、表示、製品の呼び方について取り纏めたもの。	2012.09.01.	—
SC8	ISO 3796:1999	Ships and marine technology -- Clear openings for external single-leaf doors	船舶及び海洋技術－外開き一枚戸の有効開口	コーミングを設けた外開き一枚戸の有効開口について標準的な寸法を取り纏めたもの。	1999.10.15.	—
SC8	ISO/CD 3796	Ships and marine technology -- Clear openings for external single-leaf doors	船舶及び海洋技術－外開き一枚戸の有効開口	ISO3796:1999に関して、以下の改訂を目的として改訂することが承認された。【中国提案】 ・強度及び安全性の観点から、ISO3796:1999の図1を新しいタイプのドアへ修正。 ・ISO 3796:1999の表1へ6つ公称寸法を追加。	CD登録 2022.11.07	—
SC8	ISO 3797:1976	Shipbuilding -- Vertical steel ladders	造船－鋼製垂直はしご	小さい船倉、甲板間、マスト、キングポスト、トランク、甲板室頂部、保守台等に取り付けられる鋼製垂直はしごの主要寸法及び特性について取り纏めたもの。	1976.09.30.	JIS F 2602:1999 (MOD)
SC8	ISO/CD 3797	Shipbuilding -- Vertical steel ladders	造船－鋼製垂直はしご	小さい船倉、甲板間、マスト、キングポスト、トランク、甲板室頂部、保守台等に取り付けられる鋼製垂直はしごの主要寸法及び特性について取り纏めたもの。 ISO3797:1976に関して、改訂が実施されている。	CD登録 2022.11.07	—
SC8	ISO 3902:1990	Shipbuilding and marine structures -- Gaskets for rectangular windows and side scuttles	造船及び海洋構造物－角窓及び丸窓用ガスケット	ISO 1751に適合する丸窓及びISO 3903に適合する角窓の主要な構成部品(窓枠、ガラス枠及び内蓋)間の水密性を確保するために使用するガスケットの寸法及び材料について取り纏めたもの。	1990.02.15.	JIS F 2411:1998 (IDT)
SC8	ISO 3903:2012	Ships and marine technology -- Ships' ordinary rectangular windows	船舶及び海洋技術－船用角窓	船用角窓の分類(系列、級別、形式及び予備寸法)、互換性及び構造上必要な寸法、材料、試験、表示及び製品の呼び方について取り纏めたもの。	2012.07.01.	JIS F 2421:1998 (改正前ISO規格とIDT)
SC8	ISO 3904:1990	Shipbuilding and marine structures -- Clear-view screens	造船及び海洋構造物－クリアビュースクリーン	主として船舶に用いられるクリアビュースクリーンの設計及び構造に関する要求事項、製品の呼称及び取付方法について取り纏めたもの。	1990.06.15.	—
SC8	ISO/CD 4678	Ships and marine technology -- Noise measuring method for ventilation and air conditioning systems in ship cabin	船舶及び海洋技術－キャビンでの換気及び空調システムでの騒音計測方法	船内における、キャビンでの換気及び空調システムでの騒音計測方法について、取り纏めることを目的としている。【中国提案】	CD登録 2022.07.04	—

SC8	ISO/DIS 4679	Ships and marine technology — Hydraulic performance tests for waterjet propulsion system	船舶及び海洋技術—ウォータージェットのための水圧性能試験方法	クラス分け(クラスA(精密レベル)及びクラスB(エンジニアングレベル))した、ウォータージェットの性能試験方法について取り纏めている。【中国提案】	DIS投票終了 2022.07.07	—
SC8	ISO/DIS 5694	Ships and marine technology — Deck covering	船舶及び海洋技術 - デッキカバリング(甲板床張り)	デッキカバリング(甲板床張り)の分類、構造、性能要件、試験方法、適合性を纏めることを目的としている。【中国提案】	DIS投票終了 2022.07.23	—
SC8	ISO 5480:2020	Ships and marine technology — Guardrails for cargo ships	船舶及び海洋技術—貨物船のガードレール	貨物専用のガードレール及び支柱について、寸法、材料、製品品質及び仕上げの標準を取り纏めたもの。	2020.02	—
SC8	ISO 5572:1987	Shipbuilding and marine structures -- Numbering of equipment and structural elements in ships	造船及び海洋構造物—船内の機器及び構造要素の番号付け	電算機プログラムにおいて使用するために参照番号が要求される場合の水線、構造フレーム、横置隔壁、甲板、区画(船倉、甲板間、タンク)、ハッチ、マスト及び荷役設備に番号付けに係る慣例について取り纏めたもの。	1987.11.01.	—
SC8	ISO 5778:1998	Ships and marine technology -- Small weathertight steel hatches	船舶及び海洋技術—鋼製風雨密小形ハッチ	船上で使用する鋼製風雨密の小形のハッチの互換性を確保するために、その主要寸法、附属金物の位置と数、裁量および製品の品質について取り纏めたもの。	1998.08.15.	JIS F 2321:2006 (MOD)
SC8	ISO 5779:1987	Shipbuilding -- Ordinary rectangular windows -- Positioning	造船—角窓—位置決定	国際航海に従事する旅客船及び貨物船に適用可能なISO 3903に従って製造した角窓の位置決定について取り纏めたもの。	1987.05.01.	JIS F 2431:1998 (IDT)
SC8	ISO 5780:1987	Shipbuilding -- Side scuttles -- Positioning	造船—丸窓—位置決定	国際航海に従事する旅客船及び貨物船に適用可能なISO 1751に従って製造した丸窓の位置決定について取り纏めたもの。	1987.05.01.	JIS F 2432:1998 (IDT)
SC8	ISO 5797:2004	Ships and marine technology -- Windows and side scuttles for fire-resistant constructions	船舶及び海洋技術—防火構造用の窓及び丸窓	IMO・FTPコード(IMO決議A.754(18))第3部で定義されるA級仕切り及びB級仕切り用の窓及び丸窓についての要求事項を取り纏めたもの。	2004.08.01.	—
SC8	ISO 5894:2018	Ships and marine technology -- Manholes with bolted covers	船舶及び海洋技術—ボルト締め蓋付マンホール	圧力容器用以外の一般船舶用のボルト締め蓋付で水密性及び油密性を有するマンホールの要求事項について取り纏めたもの。  ※この規格で定めるマンホールの種類、形状、寸法などを改正、追加することで、中国より提案され、1999年版が改正された。	2018.12	—
SC8	ISO 6042:2015	Ships and marine technology -- Weathertight single-leaf steel doors	船舶及び海洋技術—鋼製風雨密一枚戸	船上で使用する鋼製風雨密一枚戸の互換性を確保するため、その主要寸法、材料及び製品の品質について取り纏めたもの。	2015.09.01	JIS F 2318:1999 (MOD)  1998年版の翻訳
SC8	ISO 6050:1987	Shipbuilding -- Bulbous bow and side thruster symbols	造船—バルバスバウ及びサイドスラストの記号	船のバルバスバウ及びサイドスラストの有無を表示するための記号について取り纏めたもの。	1987.09.15.	JIS F 0052:1999 (IDT)
SC8	ISO 6345:1990	Shipbuilding and marine structures -- Windows and side scuttles -- Vocabulary	造船及び海洋構造物—窓及び丸窓—用語	船舶及び海洋構造物への取付けに適した窓に関連して用いられる種々の用語及び定義について取り纏めたもの。	1990.11.15.	JIS F 0015:1998 (MOD)
SC8	ISO 7461:1984	Shipbuilding -- Shiplines -- Numerical representation of elements of the hull geometry	造船—船会社—船こく形状要素の数値表現	船こくに関する定義の異なるシステム間での形状データの交換を行うことを目的とした船こく線図の幾何学的形状を数値形式で表現する方法について取り纏めたもの。使用すべきデータフォーマットは、ISO 7838として取り纏めている。	1984.09.15.	—
SC8	ISO 7462:1985	Shipbuilding -- Principal ship dimensions -- Terminology and definitions for computer applications	造船—船の主要寸法—コンピュータアプリケーションのための用語及び定義	造船用コンピュータプログラムへの入出力に使用される物理帳に関する用語及び定義を取り纏めたもの。	1985.02.15.	—
SC8	ISO 9203-1:1989	Shipbuilding -- Topology of ship hull structure elements -- Part 1: Location of elements	造船—船こく構造要素の位相—第1部:要素の位置	ISO 9203は、要素及び配置に関する情報を容易かつ正確に伝達することを目的として船こく外板要素の位相について取り纏めたもので、この部では要素の位置に関するものを取り纏めている。	1989.07.15.	—

SC8	ISO 9203-2:1989	Shipbuilding -- Topology of ship hull structure elements -- Part 2: Description of elements	造船—船こく構造要素のトポロジー—第2部:要素の表現方法	ISO 9203は、要素及び配置に関する情報を容易かつ正確に伝達することを目的として船こく外板要素の位相について取り纏めたもので、この部では要素の表現方法について取り纏めている。	1989.07.15.	—
SC8	ISO 9203-3:1989	Shipbuilding -- Topology of ship hull structure elements -- Part 3: Relations of elements	造船—船こく構造要素のトポロジー—第3部:要素の相互の関係	ISO 9203は、要素及び配置に関する情報を容易かつ正確に伝達することを目的として船こく外板要素の位相について取り纏めたもので、この部では要素相互の関係について取り纏めている。	1989.07.01.	—
SC8	ISO 9519:1990	Shipbuilding and marine structures -- Rungs for dog-step ladders	造船及び海上構造物—ドッグステップラダーの踏板	ドッグステップラダーの踏板の形式、寸法、材料、製品の呼称等について取り纏めたもの。	1990.11.01.	—
SC8	ISO/AWI 9519	Shipbuilding and marine structures -- Rungs for dog-step ladders	造船及び海上構造物—ドッグステップラダーの踏板	ドッグステップラダーの踏板の形式、寸法、材料、製品の呼称等について取り纏めたもの。ISO 9519:1990の改訂を実施している。	NP承認 2022.03.18	—
SC8	ISO/CD 9557	Ships and marine technology — Wire rope lifting platform for inspection	検査用ワイヤロープリフトプラットフォーム	タンクで精密検査を行うために使用する、ワイヤロープで吊るすプラットフォームの分類、設計要件、および試験方法を取り纏めることを目的としている。	CD登録 2022.11.07	—
SC8	ISO/AWI 10665	CNG and LNG equipment and accessories — CNG and LNG propulsion system for ships and craft	CNG・LNG機器および付属品 -- 船舶及びクラフト用CNG・LNG推進システム	船舶用CNG及びLNG推進システムの設置要件を取り纏めることを目的としている。(イタリア提案)	NP承認 2022.05.25	—
SC8	ISO 14409:2011	Ships and marine technology -- Ship launching air bags	船舶及び海洋技術—船舶進水用エアバッグ	船舶の進水に用いられるエアバッグについて、用語及び定義、分類、材料及び寸法、試験項目及び試験方法を取り纏めたもの。	2011.09.11.	—
SC8	ISO 15401:2000	Ships and marine technology -- Bulk carriers -- Construction quality of hull structure	船舶及び海洋技術—ばら積み運搬船—船こく構造の建造に関する品質	鋼製のばら積み運搬船の船こく構造の建造に係る品質の要求事項について取り纏めたもの。二重船こくのバルクキャリアには適用しない。	2000.02.15.	—
SC8	ISO 15402:2000	Ships and marine technology -- Bulk carriers -- Repair quality of hull structure	船舶及び海洋技術—ばら積み運搬船—船こく構造の修繕に関する品質	鋼製のばら積み運搬船の船こく構造の保守及び修繕に係る品質の要求事項について取り纏めたもの。二重船こくのバルクキャリアには適用しない。	2000.02.15.	—
SC8	ISO 15583:2005	Ships and marine technology -- Maritime standards list	船舶及び海洋技術—海事関係規格一覧表	2002年時点における海事関係のISO規格及び造船8カ国(中国、ドイツ、インド、日本、韓国、ポーランド、ロシア、米国)の海事関係規格についてISO/TC8の分科委員会に対応するよう分類整理の上、一覧表として取り纏めたもの。	2005.06.01.	—
SC8	ISO 16145-1:2012	Ships and marine technology -- Protective coatings and inspection method -- Part 1: Dedicated sea water ballast tanks	船舶及び海洋技術—船舶の防食塗装及び検査方法—第1部:海水バラスト専用タンク	海水バラスト専用タンクの防食方法及び検査方法について取り纏めたもの。	2012.12.01.	—
SC8	ISO 16145-2:2012	Ships and marine technology -- Protective coatings and inspection method -- Part 2: Void spaces of bulk carriers and oil tankers	船舶及び海洋技術—船舶の防食塗装及び検査方法—第2部:ばら積み運搬船及び油タンカーの空所	ばら積み運搬船及び油タンカーの空所の防食方法及び検査方法について取り纏めたもの。	2012.10.01.	—
SC8	ISO 16145-3:2012	Ships and marine technology -- Protective coatings and inspection method -- Part 3: Cargo oil tanks of crude oil tankers	船舶及び海洋技術—船舶の防食塗装及び検査方法—第3部:原油タンカーの貨物油タンク	原油タンカー(5000DWT以上で2013年1月1日以後に建造契約が結ばれるもの若しくは同様の建造段階にあるもの又は2016年1月1日以後に引渡しを受けるもの)の貨物油タンクの防食方法及び検査方法について取り纏めたもの。	2012.10.01.	—

SC8	ISO 16145-4:2013	Ships and marine technology -- Protective coatings and inspection method -- Part 4: Automated measuring method for the total amount of water-soluble salts	船舶及び海洋技術－船舶の防食塗装及び検査方法－第4部：鋼材表面の塗装前塩分濃度自動測定方法	防食塗装前の鋼板表面の塩分濃度評価のため電導度計を用いた自動塩分濃度測定方法について取り纏めたもの。【日本主導】	2013.02.01.	—
SC8	ISO 16145-5:2014	Ships and marine technology - Protective coatings and inspection method -- Part 5: Assessment and calculating method for damaged coating areas of ballast tanks	船舶及び海洋技術－船舶の防食塗装及び検査方法－第5部：バラスタンの塗装損傷面積の評価計算方法	バラスタタンク及びIMO/PSPCが適用される貨物油タンクの塗装損傷面積の評価及び計算方法について取り纏めるもの。	2014.04.22	—
SC8	ISO 16155:2006	Ships and marine technology -- Computer applications -- Shipboard loading instruments	船舶及び海洋技術－コンピュータアプリケーション－船舶積付計器	積付けその他の安全に関する事項(非損傷時復原性、縦強度等)に関連した機能を果たすためにコンピュータを使用する場合の積付計算用計器の要求事項についてIMOのMSC/Circ.854及び891並びにIACS Recommendation No.48を補完するものとして取り纏めたもの。	2006.04.15.	—
SC8	ISO 16548:2012	Ships and marine technology -- Ship design -- General guidance on emergency towing procedure	船舶及び海洋技術－船舶設計－非常時曳航手順に関する一般的手引き	SOLAS 第II-1章/3-4規則により要求されている非常時における貨物船及び旅客船の曳航手順に関する手引きとして取り纏めたもの。	2012.10.15.	—
SC8	ISO 17682:2013	Ships and marine technology -- Methodology for launching ship utilizing air bags	船舶及び海洋技術－エアバッグを用いた船舶の進水方法	進水船舶の仕様、施設(エアバッグ、船台、曳航装置等)、進水手順、進水時の安全措置等に関する指針を含むエアバッグを使用した船舶の進水方法に係る一般的な指針を取り纏めるもの。	2013.05.01.	—
SC8	ISO 17683:2014	Ships and marine technology -- Ceramic welding backing for marine use	船舶及び海洋技術－船用セラミック製溶接裏当材	船用セラミック裏当材の分類、寸法及び外観、性能、試験方法等について取り纏めるもの。	2014.02.01	—
SC8	ISO 17894:2005	Ships and marine technology -- Computer applications -- General principles for the development and use of programmable electronic systems in marine applications	船舶及び海洋技術－コンピュータアプリケーション－船舶用プログラマブル電子系の開発及び使用に関する一般原則	信頼性のある船舶用プログラマブル電子系の開発並びに使用に関する必須原則、推奨判定基準及び関連指針について取り纏めたもの。	2005.03.15.	JIS F 8082:2007 (IDT)
SC8	ISO 17939:2015	Ships and marine technology -- Oil-tight hatch covers	船舶及び海洋技術－オイルタイトハッチカバー	オイルハッチカバーの分類、寸法、性能、試験方法、検査、表示、梱包、輸送及び設置の要件を取りまとめるもの。【中国提案】	2015.09.01	—
SC8	ISO 17940:2015	Ships and marine technology -- Hinged watertight doors	船舶及び海洋技術－ヒンジ付き水密戸	1966年の満載喫水線に関する国際条約を考慮した船用ヒンジ付き水密戸の主要寸法、材料、品質及び製造条件について取りまとめたもの。【中国提案】	2015.09.01	—
SC8	ISO 17941:2015	Ships and marine technology -- Hydraulic hinged watertight fireproof doors	船舶及び海洋技術－油圧式ヒンジ付き水密防火戸	油圧式ヒンジ付き水密防火戸の分類、寸法、性能、試験方法、検査、輸送及び設置方法等について取りまとめるもの。この規格は水圧1.0MPaまで耐えることができる油圧式ヒンジ付き水密防火戸の設計、製造及び受け入れに適用する。【中国提案】	2015.03.15	—
SC8	ISO 19636:2019	Ships and marine technology -- General requirements for inclinometers used for determination of trim and list of LNG carriers	船舶及び海洋技術－LNG船のトリム及びリストの測定に用いる傾斜計の一般要件	LNG船におけるCTMSのトリム及びリストを測定するための傾斜計の設置及び計測方法等について取りまとめるもの。	2019.02	—

SC8	ISO 20154:2017	Guidelines on design method of vibration isolation for ship auxiliary machinery	船用補機の振動防止のための設計方法に関する指針	船用補機の振動防止のための設計方法に関する指針(ガイドライン)について取り纏めたもの。【中国提案】  【補足】 NP投票はエキスパート定足数の不足により2014年10月10日付で否決されたが、提案国の要請により投票が1ヶ月間延長され、結果として、NP投票が可決された。本件審議のため、SC8/WG12が新設置された。	2017.10	—
SC8	ISO 20155:2017	Test method of flow induced in-pipe noise source characteristics for ship-used pump	船内ポンプの水流によるパイプ内騒音減特性の測定方法	ポンプを起因とした水流により引き起こされたパイプ内騒音源特性の計測方法について取り纏めたもの。【中国提案】  【補足】 NP投票はエキスパート定足数の不足により2014年10月10日付で否決されたが、提案国の要請により投票が1ヶ月間延長され、結果として、NP投票が可決された。本件審議のため、SC8/WG13が新設置された。	2017.08	—
SC8	ISO 20233-1:2018	Ships and marine technology -- Model test method for propeller cavitation noise evaluation in ship design -- Part 1: Source level estimation	プロペラキャビテーションノイズ評価のためのモデル試験方法 - 第1部:音源レベル推定法	プロペラキャビテーションの騒音評価試験法を取り纏めたもの。【韓国提案】 本件審議のため、SC8/WG14が新設置された。	2018.03	—
SC8	ISO 20233-2:2019	Ships and marine technology -- Model test method for propeller cavitation noise evaluation in ship design -- Part 2: Noise source localization	プロペラキャビテーションノイズ評価のためのモデル試験方法 - 第2部:音源探索	この規格は、船舶設計におけるプロペラキャビテーション音源評価のモデル試験法を取り纏めたもの。試験の目的は、模型試験によって設計段階でプロペラのキャビテーションノイズ特性を評価することにより、船舶設計におけるプロペラ騒音を低減することである。間接的な音響感知法を用いて設計段階で雑音源を局在化させ、その雑音レベルを予測することとしている。	2019.08	—
SC8	ISO 20313:2018	Ships and marine technology-- Cathodic protection of ships	船舶及び海洋技術—船舶用カソード防食	船体および船体付属物のカソード防食に関する必要条件および指針を取り纏めたもの。【NACE提案】 本件審議のため、SC8/WG15が新設置された。	2018.01	—
SC8	ISO 21005:2018	Ships and marine technology -- Thermally toughened safety-glass panes for windows and side scuttles	船舶及び海洋技術—船用角窓及び丸窓用熱強化安全ガラス	ISO 3903に適合する角窓及びISO 1751に適合する丸窓に用いられる熱強化安全ガラスの材質及び仕上げ、互換性確保に必要な寸法、公差、平行度および平坦度、表示並びに製品の呼び方等について取り纏めたもの。	2018.02	—
SC8	ISO 21635:2018	Ships and marine technology — Specification of high manganese austenitic steel used for LNG tanks on board ships	船舶及び海洋技術—LNGタンク用高マンガン鋼の仕様	船上に設置する小規模LNGタンクに用いる高マンガン鋼の仕様について取り纏めたもの。	2018.07	—
SC8	ISO 21984:2018	Ships and marine technology -- Guidelines for measurement, evaluation and reporting of vibration with regard to habitability on specific ships	船舶及び海洋技術—一定条件の船舶の居住性に関する振動の測定、評価、報告	一定条件の船舶の居住性に関する振動について、適切な測定方法、評価方法、報告法を取り纏めたもの。【日本主導】	2018.02	—
SC8	ISO 22098:2020	Ships and marine technology -- Full-scale test method for propeller cavitation observation and hull pressure measurement	船舶及び海洋技術—実船におけるプロペラキャビテーション観測と船体船尾圧測定法	この規格は、プロペラキャビテーション観測と船体船尾圧測定の実船による試験法を取り纏めたもの。この試験の目的は、実船試験によりプロペラキャビテーションの挙動と船舶振動への影響を検証することとしている。プロペラキャビテーションの挙動とそれに関連する船体圧力は、模型試験によって評価されるのが一般的であるが、模型試験では実船のフルスケールキャビテーション現象が計測できない場合があり得る。この規格では、キャビテーション観測および船体船尾圧測定のための手順(テストセットアップ、構造安全性、データ処理および報告)を含む。	2020.05.13	—

SC8	ISO 22987:2020	Ships and marine technology-- Performance Test for Skin Friction of Antifouling Paints by Rotating Drum	船舶及び海洋技術—回転ドラムによる防汚塗料の表面摩擦のための性能試験	回転式ドラムによる防汚塗料の表面摩擦のための性能試験方法を取り纏めたもの。	2020.06.11	—
SC8	ISO 23120:2022	Ships and marine technology-- Graphical symbols for ship accident response	船舶及び海洋技術—船舶事故対応のための図記号	この規格は、船舶事故対応のための図記号について取り纏めたもの。【韓国提案】	2022.08	—
SC8	ISO 23121-1:2019	Ships and marine technology -- Inflatable buoyancy support system using fixed fire extinguishing arrangement against flooding of ships -- Part 1: Gas inlet system	船舶及び海洋技術—船舶の浸水防止のための固定式消火装置を用いた膨脹式浮力支援システム—第1部：ガス注入システム	この規格は、船舶の浸水防止のための固定式消火装置を用いた膨脹式浮力支援システム(ガス注入システム)について取り纏めたもの。【韓国提案】	2019.12	—
SC8	ISO 23122-2:2019	Ships and marine technology -- Inflatable buoyancy support system using fixed fire extinguishing arrangement against flooding of ships -- Part 2: Part 2: Buoyancy chamber	船舶及び海洋技術—船舶の浸水防止のための固定式消火装置を用いた膨脹式浮力支援システム—第2部：浮力チャンバ	この規格は、船舶の浸水防止のための固定式消火装置を用いた膨脹式浮力支援システム(浮力チャンバ)について取り纏めたもの。【韓国提案】	2019.12	—
SC8	ISO 23430:2019	Ships and marine technology -- Specification of high manganese austenitic steel thin strips used for LNG tanks on board ships	船舶及び海洋技術—LNGタンク用薄板高マンガンオーステナイト鋼	LNGタンク用薄板高マンガンオーステナイト鋼について取り纏めたもの。【フランス提案】	2019.12	—
SC8	ISO/PRF 23453	Ships and marine technology -- Guideline on design and application of hub vortex absorbed fins for fixed-pitch marine propeller	船舶及び海洋技術—固定ピッチプロペラ用フィン付キャップの設計と運用に関する指針	固定ピッチプロペラ用フィン付キャップの設計と運用に関する指針について取り纏めたもの。【中国提案】	制定準備中	—
SC8	ISO/24169:2022	Ships and marine technology — Fireproof watertight hatch covers	船舶及び海洋技術—耐火性水密ハッチカバー	耐火性水密ハッチカバーの分類、フラッキング、要件、試験手法、検査規則、印づけ、梱包、輸送及び保管について取り纏めている。この文書は、水圧10mまでの全種類の船舶の耐火性水密ハッチカバーの設計、製造に適用できる。	2022.01.13	—
SC8	ISO 24316:2022	Ships and marine technology — Design and testing specification for steel doors using electrical resistance trace heating	船舶及び海洋技術—電気抵抗ト्रेस加熱を用いた鋼製ドアの設計及び試験仕様	低温環境(−20度未満)で航海する船舶用の電気抵抗ト्रेस加熱を用いた鋼製ドアのための設計、性能、材質、製造品質、試験及び指定について取り纏めている。【中国提案】	2022.07	—
SC8	ISO 24319:2022	Ships and marine technology — Design and test requirements for electrical trace heating small steel hatches	船舶及び海洋技術—電気ト्रेस加熱を用いた小型ハッチカバーの設計及び試験要件	低温環境(−20度未満)で航海する船舶用の電気抵抗ト्रेस加熱を用いた鋼製小型ハッチのための設計、性能、材質、製造品質、試験及び指定について取り纏めている。【中国提案】	2022.06	—
SC8	ISO/DIS 24681	Ships and marine technology — Fiber-reinforced polymer gratings	繊維強化ポリマーのグレーチング	通路やプラットフォームで使用するための繊維強化プラスチック製のグレーチングに関して、技術要件(分類・設計)及び検査・試験方法を取り纏めることを目的としている。【中国提案】	DIS投票終了 2022.07.23	—
SC8	ISO/CD 24682	Ships and marine technology — Technical requirements for B-class fire-resistant compartment system of composite rock wool panel	複合ロックウールパネルのB級耐火区画システムの技術要件	FTPコードPart3(IMO決議A754(18))で定められた、「B級仕切り」のうち、居住区で使用される、複合ロックウールパネルに関する耐火区画システムの技術要件及び試験方法を取り纏めることを目的としている。【中国提案】	CD投票中 2022.11.02 ～ 2022.12.28	—